

# 脱塩濃縮梅酢 (BX70) の採卵鶏へおよぼす効果

畜産試験場 養鶏研究所

## 研究のねらい

本県の特産品である「梅干」の生産過程で生じる梅酢は有用物質を含むものの、廃棄物として処理に困っていました。当研究所では従来から飲水給与などの方法で研究を進めてきましたが、(株)紀州ほそかわとの共同研究により、有害な塩分を除去した脱塩濃縮梅酢 (BX70) を採卵鶏の飼料に添加、産卵成績、免疫性、生産物への影響を検討する試験を行いました。

## 研究の成果

- ①産卵率、卵質 (ハウユニット) が対照区より向上し、飼料要求率も低減しました。(図1)
- ②試験終了時の生存率が高く、血液中のワクチン抗体価 (ND,IB) や免疫グロブリン濃度の上昇など免疫性が向上しました。(図2)
- ③亜鉛やアミノ酸などが卵に多く移行しました。
- ④モニターによる官能検査でも添加区の方が好評でした。

## 成果の活用面・留意点

試験終了後、県養鶏協会を中心に講演会を開催し、現在県内2農家の方が使用されています。また、平成15年9月2日付けで特許出願中です。今後、飼料配合を簡易にする点など検討すると共に、本研究の成果を県内のみではなく、広く県外へも宣伝し、県産品として確立していきます。

表1 BX70,梅肉エキス添加による産卵成績 (151~510日齢:360日間)

区 分	ヘンディ産卵率 (%)	平均卵重 (g)	日産卵量 (g)	1日1羽当たり 飼料消費量 (g)	飼料要求率
BX70 0.5倍区	92.2±0.2 <sup>a</sup>	64.1 <sup>a</sup>	59.1 <sup>a</sup>	112.5	1.90
BX70 1倍区	92.1±0.2 <sup>a</sup>	63.9 <sup>a</sup>	58.8 <sup>b</sup>	112.0	1.90
梅肉エキス区	93.0±0.3 <sup>b</sup>	63.3 <sup>b</sup>	58.9 <sup>b</sup>	112.1	1.90
対照区	91.0±0.3 <sup>c</sup>	64.0 <sup>a</sup>	58.2 <sup>b</sup>	112.4	1.93

産卵率は平均値±標準誤差で表示  
※同列異符号間でP<0.05で有意差あり

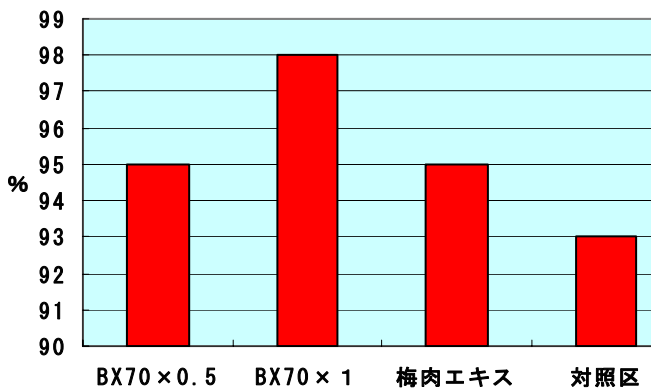


図1 BX70, 梅肉エキス添加による生存率への影響

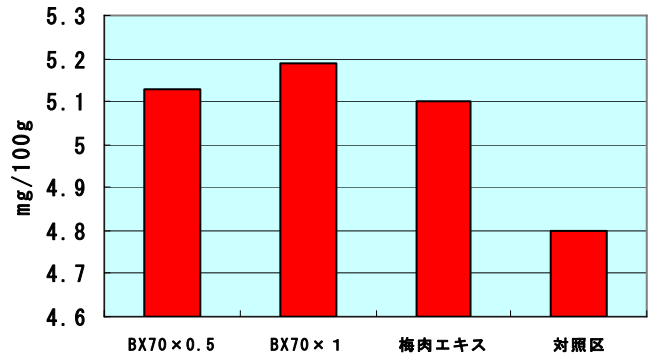


図2 BX70, 梅肉エキス添加による鶏卵への亜鉛の移行

(問い合わせ先: 0738-54-0144)